

コロナ禍にビジネス成長モデルを構築

VITHAL TRADING CO.,LTD (ビッタルトレーディングカンパニー)

日本国内、そして香港でのジュエリーフェアにあって、バイヤーが大挙して押し寄せ、一段と賑わいを見せるブースがある。

VITHAL TRADING CO.,LTD(代表取締役:PALRIWALA CHETAN KUMAR、以下、ビッタル)である。

ビッタルは、2002年に山梨県甲府市で会社を設立、昨年の2022年に創業20年を迎えた。

特にコロナ禍でのこの数年の急成長は目ざましく、日本のジュエリービジネスを代表する元気印No.1企業である。

(レポーター:JEWELRIST 編集長 川村頼久)

超スピード納期と低価格でビジネスでの優位性を持つ

進化と変化を続けるジュエリービジネスにあって、ビッタルでは、家族に受け継がれてきた、創意工夫の精神と追随を許さないスキルを武器に、グローバルな存在感を発揮することを経営信念としている。

そして、スタッフ、サプライヤー、クライアントを何よりも大切に、共栄するとの哲学を大切にしている。お互いを尊重し、団結固い家族として、

個人の責任とプロ意識、チームワークと協力により、ビッタルは急成長を遂げてきたのである。

この数年間のコロナ禍をもろともせず、むしろ追い風にして、同社の業績は大きな右肩上がりの成長続けている。ビッタルでは、ダイヤモンドなどの大量多品種の材料を、インドにある仕入担当の子会社から輸入して、山梨県をはじめとした日本国内でジュエリーを製造している。顧客の多

くは日本のメーカーや卸売業である。本社は山梨県甲府市にある。多くの企業がコロナ禍でのビジネス展開に苦労する中、ビッタルではオーダーが絶えないどころか、増加の一途を続けているという。

ビッタルが誇る、ビジネスでの最大の差別化のポイントは、商品の圧倒的な優位性にある。

同社の商品は、1万円～10万円の低価格帯商品が売れ筋である。その多くの商品は、甲府を中心として日本国内で生産している。甲府で製造に協力してくれる企業は30社以上になるという。メーカーとは一つのチームとして、互いに協力しながら新しい商品開発や製造を展開している。他

社が納品までに時間がかかるような商品でも、同社では約一週間で、原型から製品化して納品することが出来る。発注先のメーカーは効率的に超スピード納期に対応して、発注して2～3日で納品というケースも日常茶飯事という。

検品については自社の厳しい基準を設けて実施している。

近年は材料となる金の地金価格が上昇しているが、同社ではこの価格なら地金をこれくらい使用して、このデザインで提供できると、他社にない豊富なパリエーションを提案することで優位性を築いている。

月100型以上の売れ筋の新商品を投入

そして、驚くことにビッタルでは、月に100型以上の新しいデザインの売れ筋商品を投入している。では、どうしてそれらを可能としているのだろうか。それは、ビッタルが独自で構築した、売れ筋分析と予測システムにあるという。プロダクションチームとセールスチームが、常にコ

ミュニケーションをとって連携して、どの顧客にこういった商品が提案できるのか、どの顧客がどのようなオーダーをしてくるのかということ、顧客からの注文が来る前に予測して、リスクを負ってジュエリーの製作をしているのである。勿論、ダイヤモンドなどの材料費、為替、地金価格など



東京支社(中央の黒いビル2棟/左側のビルは2022年12月に竣工)



競争力の高いヴィタルのジュエリー

の変動は当然考慮している。ビッタルにリピート顧客が多いのは、これらのことに起因するものと考えられる。顧客自身も在庫は出来る限り持ちたくないの、オーダーは催事やイベント企画の直前にならないと入らないのが普通である。

ダイヤモンドビジネスは、同社の最も得意とするビジネスという。ダイヤモンドのルースに関しては、他社を大きく凌ぐ仕入れを行っており、どこよりも安く調達できる事が、同社の優位性を支える要因ともなっている。この超スピード納期と低価格納期が大きな信頼となり、一度で200個、300個の発注をする取引先も多い。

修理やアフターフォローについても、徹底した

サービス体制をとっている。アフターサービスは、顧客が特に重視する、ポイントと位置づけている。納品後のサポートの善し悪しが、継続した取引を左右するポイントとしている。このようなサポート体制を展開するために、同社では甲府と東京のマーケティング部門に、10人を超えるスタッフが在籍している。

JAPAN MADE で、品質の割にリーズナブルでデザインと在庫が豊富で、国内・海外で人気の高いビッタルのジュエリー。このジュエリーと、上記の他社に追随を許さない戦略と戦術が、元気印No.1カンパニーを支えているのである。

そのための課題として、同社では優秀な人材の確保に力を注いでいる。業務が急拡大するなか、スタッフの確保が急務となっている。ウェブ開発、ダイヤモンドの仕入れスタッフ、製造スタッフ、販売マネージャー、マーケティングスタッフなど、多くの人材確保が同社のさらなる成長のカギを握るとしている。

顧客からのオーダーに対応して、オリジナル商品の製造を提供している。海外での顧客も、国内同様に大きく拡大している。JAPAN MADEで、品質が高くリーズナブルでデザインと在庫が豊富で、国内・海外で高い人気を誇るジュエリーを、1型で200個、300個と発注する取引先も多い。

日本国内、海外でのジュエリーフェアでは、人



バイヤーで混雑を見せる VITHAL TRADING ブース
(香港ジュエリーフェア)



神戸国際宝飾展(IJK)2023でのビッタルのブース風景
多くのソーシャルバイヤーが熱心にライブ販売を展開



代表取締役 PALRIWALA CHETAN KUMAR

気の商品に殺到するバイヤーも多く、時には入場制限もするほどの盛況ぶりを誇っている。

そして、予想もしなかったコロナ禍の到来となったが、人が集まり移動できないというアゲインストを、ビッタルは見事に追い風に変えたのである。オンラインでの販売の急激な増加である。その一つが今では誰もが知る、ビッタルが他の追随を許さない、ソーシャルバイヤーによるライブチャット販売である。オンライン販売は、時間とコストが節約でき、消費者を中心としたターゲットへの販売に適した、便利で効率的な販売手法である。先にも述べてきたが、ビッタルの商品は低価格に加え、高品質で豊富なデザインで、ソーシャルバイヤーによるライブチャット販売に適した商材として、大きな人気を集めコロナ禍に大きく業績を伸ばしたのである。オンラインでの販売は、ジュエリーフェアだけでなく、ビッタルのオフィスや様々なスペースを駆使して、ソーシャルバイヤーが販売を展開している。また、ソーシャルバイヤーのネットワークも、大きく拡大している。

さらに新しいチャレンジを続けるビッタルの動向に、世界のジュエリー業界から大きな注目が集まっている。

システム化された業務展開と人材確保でさらなる成長



甲府本社内の風景

競争力の高い商品で販売ネットワークを急拡大

会社概要

社 名：有限会社 ビッタル トレーディング カンパニー(VITHAL TRADING CO.,LTD)
代表者：PALRIWALA CHETAN KUMAR
本 社：〒400-0855 山梨県甲府市中小河原1-4-30
TEL.055-242-7801 FAX.055-242-7802
e-mail: vithaltrading@yahoo.co.jp
支 社：〒111-0055 東京都台東区三筋1-11-14 ビッタルビル
TEL.03-5809-2403 FAX.03-5809-2404
e-mail: vtc.tokyo@gmail.com



VITHAL TRADING CO LTD
Simple is the best

INSIDE THIS ISSUE

DIAMOND NECKLACES

LATEST RINGS

LATEST EARRINGS

DIAMONDS

GEM STONES

K18 YELLOW GOLD

K18 WHITE GOLD

PIATINIUM



History

Vithal Trading Co., Ltd was established in 2002

Philosophy

To make simple and beautiful jewellery that is affordable to everyone, without compromising on quality and craftsmanship

Business

Import/export & wholesale of diamond jewellery, precious & semi-precious stones & wholesale of loose diamonds.

About us

We focus on bringing creative designs to fine jewelry crafted in precious metal and set with diamonds & precious / semi-precious stones.

Our business model spans from procurement of diamonds to design, distribution & after-sales services. We have successfully established a significant presence in the jewellery industry.

NECKLACES



PN-7573(TZ)



NC-2603(BD)



PN-7693



PN-7830



NC-2467



PN-7483(RB)



NC-2668



PN-7579

RINGS



R-6680



R-6610



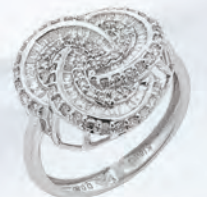
VRN-2222



R-6512



R-6515



R-6978



R-7012



R-7072



R-7015

EARRINGS



PE- 4260(LBT)



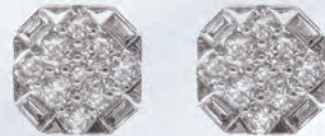
PE-4895



PE- 5421



PE- 4952



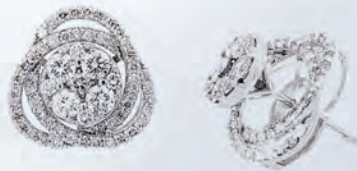
PE- 4853



PE- 5555



PE- 5648(RB)



PE- 3982



PE- 5679



CONTACT US



SCAN ME

Japan Head Office:

1-4-30 Nakakogawara Kofu-shi,
Yamanashi 400-0855, Japan
Tel: (+81) 55-242-7801
Fax: (+81) 55-242-7802

Tokyo Office:

1-11-4 Misuji Taito-ku, Tokyo
111-0055, Japan
Tel: (+81) 3-5809-2403
Fax: (+81) 3-5809-2404